

(2)事業の概要と効果

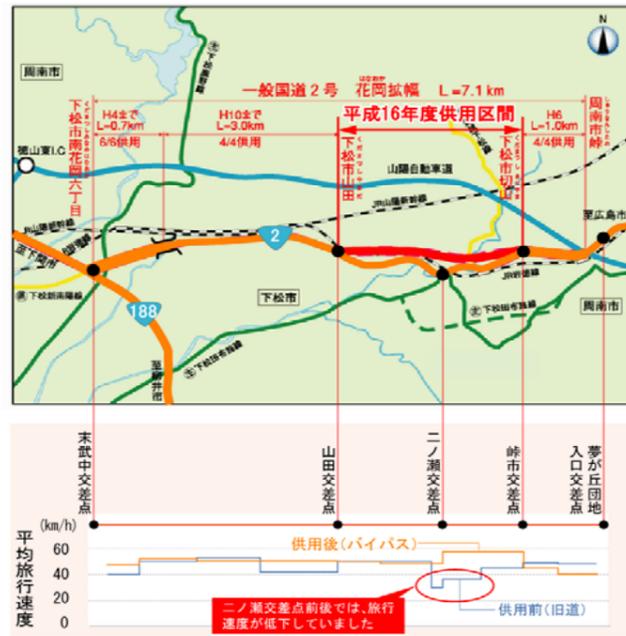
国道2号花岡拡幅は、国道2号下松市内の渋滞緩和や安全性の向上等を目的とした道路拡幅とバイパス整備からなる延長7.1kmの道路整備事業です。

平成10年までに約4.7kmの4車線拡幅整備を行いました。

残りの2車線区間の渋滞対策が課題でしたが、平成17年3月のバイパス整備(L=2.4km)により、渋滞が解消し、区間全体の旅行速度が向上しました。

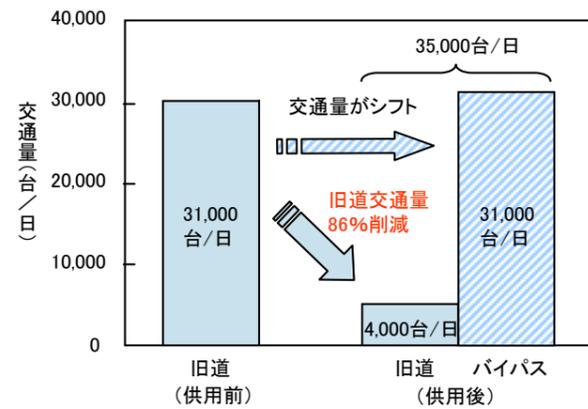
今回供用区間の平均旅行速度は40.0km/hから51.8km/hに向上し、事業区間全体の朝のピーク時間帯の所要時間は11分から9分に短縮されました。

また、主要渋滞ポイントであった二ノ瀬交差点では、(主)下松田布施線の最大渋滞長が300mから50mに、最大通過時間が5分から2分に改善され、渋滞が解消されました。

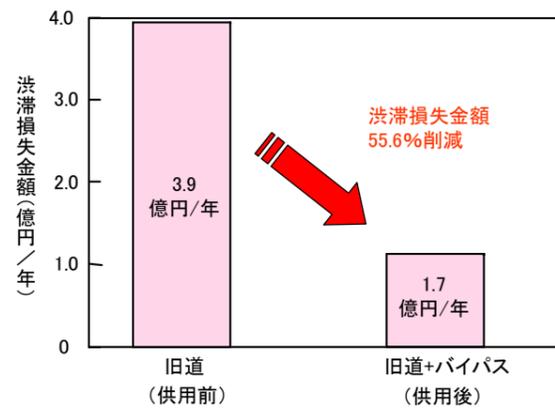


供用前後の平均旅行速度(平日)

バイパス供用により、旧道部の交通量は約9割減少し、走行性の高いバイパスへ転換しました。その結果、主要渋滞ポイントであった二ノ瀬交差点の渋滞が解消し、旧道とバイパスをあわせた渋滞損失金額が約2.2億円/年(55.6%)削減されました。



交通量の転換状況(平日)



渋滞損失金額の変化



バイパス部の状況



旧道部の状況(二ノ瀬交差点)

交差点通過に最大5分かかっていた渋滞が解消されました。

トピックス

山陽自動車道料金割引実験について(平成16年10月~11月実施)

1.実験の目的と概要

周南・防府市内には大規模な工場が多く、通勤の車や市内を通過する車などにより、交通渋滞が深刻な問題となっています。このため、高速道路料金を割り引くことにより、国道2号等を利用している車を高速道路に誘導し、一般道路の渋滞等の問題を解決する可能性について調査しました。

実験概要
 料金割引区間：防府東IC～熊毛IC
 割引時刻金：約5割引
 例) 防府東～熊毛の普通車は1,300円から650円に割り引き
 割引対象車種：全車種
 割引時間：終日
 割引期間：2ヶ月間



2.実験の結果

(1)高速道路利用交通量の増加

割引対象ペア(防府東IC～熊毛IC)の交通量は、通常時に比べて約2倍に増加しました。また、平日・休日別では、平日が1.8倍、休日が2.3倍と休日の方が増加率が高くなっています。



(2)一般道路交通量の減少と誘発交通量の発現

山陽道と国道2号を合わせた断面交通量は、割引対象区間で600台/日程度増加しており、実験に伴う誘発交通(断面量に対して約1%の誘発率)が見られます。また、平日の国道2号交通量の減少量は約800台/日前後であり、国道2号の交通量の約2%程度が山陽道へ転換しているものと考えられますが、大幅な渋滞解消効果は見られませんでした。

(3)渋滞緩和効果

戸田交差点は最大渋滞長はほとんど変化しませんでした。一方、三田川交差点では最大渋滞長が3,100m 2,000mと、約1km減少しました。

(4)一般道路や周辺道路への効果・影響(アンケート結果)

アンケート結果では、32%の人が渋滞緩和に効果があると回答しています。(回答者数 804人)



地域の自活を支えるみちづくり

地域の自活を支えるみちづくり